



☆ フットケア外来のお知らせ ☆

糖尿病をお持ちの方にとって「フットケア」はとても重要なケアです。当院では糖尿病の患者様に向けて「フットケア外来」を開始しました。

～なぜ「フット」なのか～

糖尿病の合併症のひとつとして、足病変というものがあります。これは、足に生じる水虫や細菌の感染、足の変形やタコ、また、ひどい状態になると足の組織が死んでしまう（これを足壊疽といいます）ことがあります。

糖尿病患者さんは足の血管が狭く細くなっていることに加え、足の感覚が低下するなどの神経障害を合併していることもあるために痛みなどの症状が出現しにくく、重篤な状態になるまで気づかれないこともあります。

～どのような「ケア」をするのか～

ハイリスクの糖尿病患者様を対象に、医師の指示にて予防を目的としたケアを行います。

具体的には、足の痛みや知覚・感覚、反射をみる検査や、患者様の足の状態に合わせて、足を洗い、爪切りやタコ・ウオノメの処置を行います。

また、お家でもお手入れできるように足の観察方法や爪の切り方などをお伝えします。

～だれが「ケア」するのか～

フットケア研修を修了した看護師がケアを行います。また必要に応じて、医師の処置も行います。

『フットケア外来』

毎週火曜日・金曜日 13:00～16:00 予約制です。



☆ 花粉症対策で少しでも快適に ☆

花粉症とは、通常の量では人体に害はないのに、体内に取り込まれた花粉を外敵とみなし、体外に排除しようと過剰に反応してしまうアレルギー反応の事です。

花粉症の対策は…

- 花粉の飛散情報をチェックして、外出する場合はなるべく花粉の飛散の少ない日や時間帯を選びます。
- マスクやメガネ、ゴーグルで対策してみましよう。
- 帰宅したら花粉を払って落とし、手洗いやうがいなどで花粉を落としましょう。

なによりも大切なこと…

花粉症は自律神経に深い関わりがあります。ストレスなどで緊張状態が続くと症状が悪化しますので、規則正しい生活、十分な睡眠、リラックスできる環境づくりも大切です。



☆ 献血のご協力 ありがとうございます ☆

平成30年2月21日(水) 当院地下駐車場にて、京都府赤十字血液センターにより献血を行いました。

皆様のご協力により、下記のとおり献血結果報告を受けました。多数の皆様の献血へのご協力ありがとうございました。



受付数 27名 (400ml 26名 / 200ml 1名)
献血数 21名 (400ml 20名 / 200ml 1名)

新河端病院 理念

信頼と安心の医療

- ・患者様に感動をしていただける医療を実践します
- ・患者様に選んでいただける病院づくりを実践し

「患者さまの権利」

- 患者さまには次のような権利があります。私たちはその権利を尊重するような医療を行います。
- ・医療を受ける権利
 - ・知る権利
 - ・自分で決定する権利
 - ・プライバシーを守られる権利

医療法人 医修会 新河端病院